

手仕事



越前市《北陸・福井》観光ガイド

モノ、コト、 ココロ旅

いわさきちひろ・
かこさとしが
生まれたまち

紫式部が暮らしたまち

北陸新幹線
越前たけふ駅の
あたりをぐるり

和の工芸にであう おさんぽ旅

越前和紙 / 越前打刃物 / 越前箆笥

むかしまうあるき

表紙 / 紙祖神 岡太神社 大瀧神社

1500年前、村里に紙漉きの技を伝えたと言継がれ、今なお越前和紙に携わる人々の心のよりどころとされる紙の神様・川上御前が祀られています。(P3)

あっさり？
がっつり？
3大ご当地
グルメ



和紙の里のシンボルロード

和紙の里通りは、必ず訪ねたい3つの施設を結ぶ約230mの通り。ここから岡太・大瀧神社までは1kmほど。



和紙屋 杉原商店

築100年の蔵を改装した、明治4年創業の越前和紙の老舗問屋が営む和紙ギャラリー兼ショップ。
越前市不老町17-2
☎0778-42-0032
☎火～金曜の午前、第4土曜
※完全予約制



かきょう 花筐公園

世阿弥の謡曲「花筐」の舞台として有名な「花筐公園」は、約1000本の桜が咲き誇る桜の名所。秋には美しい紅葉も楽しめます。
越前市栗田部町17-20
☎0778-42-3710(花筐自治振興会)



おかふと 岡太神社

雄略天皇23年、西暦479年に男大迹皇子(後の継体天皇)が、治水事業の安全を祈願し創建。毎年2月11日に「蓬萊祀」が行われます。
越前市栗田部町19-3
☎0778-43-1626



エスボワール 今立本店

カフェも併設する人気の洋菓子店。贈り物にも喜ばれる「オレンジッ」はショコラティエが完全手作業。
越前市栗田部町32-16-1
☎0778-42-0417
☎11:00～19:00 ☎月曜(祝日の場合は翌日)、月1回火曜



しろうるし

越前漆器とポーランドの伝統的な陶器「ポーリッシュボタリー」のマグカップを扱う小さなカフェ。マグカップはお土産にもぴったり。
越前市栗田部町34-30
☎0778-43-0351
☎10:00～16:00 ☎月曜

紙の文化博物館

越前和紙の歴史博物館。さまざまな和紙や和紙に関する歴史資料などを展示しています。

越前市新在家町11-12 ☎0778-42-0016
☎9:30～17:00 ☎大人300円(卯立の工芸館との共通入館料)、高校生以下無料
☎火曜(祝日は開館)、年末年始



紙祖神 岡太神社 大瀧神社

紙の神様・川上御前が祀られる、越前和紙の聖地。国の重要文化財に指定される本殿と拝殿の、複雑な屋根や彫刻も見ものです。
越前市大滝町13-1



うだつ 卯立の工芸館

昔ながらの道具で越前和紙をつくる工程を見学できます。伝統工芸士による本格的な流し漉き体験講座も開講(別途有料)。

越前市新在家町9-21-2
☎0778-43-7800
☎9:30～17:00
☎大人300円(紙の文化博物館との共通入館料)、高校生以下無料
☎火曜(祝日は開館)、年末年始



和紙の里・今立五箇 産地風景をおさんぽ

古くから上質な越前和紙の産地として知られる、大滝・岩本・不老、新在家・定友の5つの地区が「今立五箇」。あちらこちらに紙漉き工房などが点在する、昔ながらの産地のまち並みを訪ねましょう。



越前和紙

1500年の伝説が語り継がれる越前和紙。全国に数ある和紙産地の中でも、特に深い歴史と大きな規模を誇り、手漉きを中心に、多種多様な和紙をつくり続けています。

パピルス館

スタッフのサポートで、気軽に和紙づくり体験が楽しめます。自分で漉いた和紙はお土産にもぴったり。

越前市 新在家町8-44
☎0778-42-1363
☎9:00～16:00
☎火曜、年末年始



和紙処えちぜん

越前市新在家町8-44
☎0778-42-1363
☎9:00～16:00 ☎火曜、年末年始

①レースのようなやわらかな風合いが特徴の「金型落水紙」②廃棄される野菜や果物から作られる「Food Paper」③襖紙の揉み紙でできた名刺入れ④手漉き和紙の小箱「harukami cobble」



越前和紙

越前打刃物

越前筆筒

和の工芸にであう おさんぽ旅

和紙、打刃物、筆筒、3つの工芸が受け継がれる越前市。伝統的、だけど新しい、そんな産地のまち並みを、てくてく、「とことこ」。ときには、ずっとたいせつにしたくなる、素敵な宝物にであえることも。見て、ふれて、体験もできる、「手仕事のまち」へ出かけましょう。



越前箆會館

木工・金工・漆工のあわせ技を極める越前箆の展示をはじめ、「越前」と墨書きされた奈良・法隆寺の国宝「橘夫人厨子」の複製も展示しています。

越前市本町1-19
(カーナビ等は「越前市本町1-20」で検索)
☎11:00～16:00
㊿水・木曜



立ち寄り!



ファクトリーストア



小柳箆

創業100年を超える老舗。店内にはガラス張りの工房があり、越前箆の作業風景を見学することもできます。

越前市武生柳町10-7
☎0778-22-1854
☎11:00～17:00 ㊿不定休



三崎タンス店

慶応元年(1865年)ごろに創業。伝統の桐タンスから時代にマッチした木製家具や玩具の販売まで行っています。

越前市元町5-10
☎0778-22-0568
☎10:00～19:00 ㊿木曜



かんなちゃん

越前箆

職人気質が漂う
タンス町かいわい

幕末に始まり、明治半ばに形づくられた「タンス町」は、伝統的な箆工房や家具店が軒を連ねる職人町。かつてはさまざまな嫁入り道具を扱う店も多く賑わいました。ノスタルジックな雰囲気のみならず、散策にぴったりです。

2013年に、国の伝統的工芸品に指定された越前箆は、鉄製の飾り金具や漆塗りの装飾など、重厚なつくりが特徴。越前打刃物や越前漆器の技術も活かされています。



タケフナイフビレッジ

越前打刃物の共同工房で、熱気あふれる職人技を見学できます。新館には万華鏡の中に迷い込んだような写真が撮れるオブジェを展示。職人が指導する体験も充実しています。

越前市余川町22-91
☎0778-27-7120
☎9:00～17:00
㊿年末年始

体験教室



周辺をぐるり!

【味真野エリア】

タケフナイフビレッジ周辺の味真野は、万葉ゆかりの地。歴史・文化・自然豊かなエリアをのんびり散策。

味真野神社

越前市池泉町21-18
継体大王が即位前に暮らした御所の一部といわれ、恋愛成就の祈願におすすめ。



万葉菊花園

千輪菊などの伝統的な菊の栽培を行っている施設です。ガラス温室、花時計などもあり、見どころいっぱい。

越前市余川町22-96-1
☎0778-27-7800
☎9:00～17:00
㊿月曜(祝日の場合は翌日休)、年末年始

万葉の里味真野苑

四季の花が美しい公園は、恋のパワースポット。万葉と恋の歌がテーマの資料館「万葉館」やグルメスポット「万葉庵」もあります。

越前市余川町55-1
☎9:00～17:00
※問い合わせは「万葉菊花園」へ

ひと休みCafé



Hugpopo

「万葉菊花園」内のカフェ。温室の中にテーブルなどがあり、植物を眺めながらゆっくりとした時間が過ごせます。

越前市余川町22-96-1
☎070-7657-6867
☎11:00～16:00
㊿月・火曜、不定休



万葉館

「万葉のロマンと恋の歌」がテーマの資料館。館内には味真野に関わる万葉集の歌や、一般から公募した「恋のうた」の入選作品を展示。

越前市余川町55-1
☎0778-27-2204
☎9:00～17:00(入園は16:30まで)
㊿月曜(祝日を除く)

越前千代鶴の館

(越前打刃物振興施設)

越前打刃物の魅力をトータルに学べる施設。展示や映像で歴史や技術を紹介する展示棟と、製造機械を展示する工房棟、研修棟があります。

越前市池ノ上町48-6-1
☎0778-22-1241
☎9:00～17:00
㊿火曜、年末年始



後継者育成を行う工房棟は不定期で、伝統工芸士による火造り鍛造などの製作実演、研ぎ教室、ペティナイフづくりを開催しています

越前打刃物会館

越前打刃物の工房が集まる刃物団地であり、世界が認める品質の製品を産地価格で販売する、越前打刃物協同組合の施設。包丁の修理や砥なおしも行っています。

三徳包丁、菜切包丁、牛刀、そば切り包丁など、さまざまな用途の包丁を販売。長く使ってもらうため、メンテナンスなども詳しく説明してくれます



越前市池ノ上町49-1-3
☎0778-24-1200
☎8:30～17:00
(日曜、祝日は9:30～16:00)
㊿年末年始



3つの拠点を
訪ねましょう

カンカンと赤熱した鉄を打つ音、飛び散る火花。思わず息をのむ仕事場から、世界の料理人が絶賛する越前打刃物が生まれます。そんな技と文化を伝える3つの拠点は、お料理好きにも、美味しいもの好きにも、きっと興味・関心・ハマりますよ。



ちずるちゃん

越前打刃物

今から約700年前の南北朝時代のこと。名剣を鍛える水を求めて来住した、京の刀匠・千代鶴国安が、作刀のかたわら鎌をつかったことに始まる越前打刃物。その伝統の技が受け継がれて、今では欧米諸国からも高く評価されています。

【まちなかエリア】

幕末から昭和にかけて、越前打刃物の産地であったまちなかエリアにも、その名残が見られます。



千代鶴神社

越前打刃物の開祖、千代鶴国安を祀る神社。境内にある「千代鶴の池」からは、千代鶴国安が刀を作るたびに沈めたと伝えられる砥石の狛犬が発見されています。



千代鶴国安が彫ったとされる狛犬

越前市京町2-4-13
☎0778-24-1200
(越前打刃物協同組合)



刃物卸商のレトロ看板

越前と京都や大阪を結ぶ旧北陸道。かつて北陸の玄関口としてにぎわったあたりには、年代ものの越前打刃物問屋の看板が点在しています。

個性的な看板があちこちに



えほんのとも

古民家を活用した、絵本のセレクトショップ。店内にはスタッフがセレクトした絵本や本を自由に読める空間もあり、カフェも楽しめます。

栄雲堂

登録商標の「若竹もなか」をはじめ、季節の和洋菓子が人気の老舗。イトインがでる茶房もあり、夏はカンナで削るカキ氷が味わえます。

越前市京町1-1-2
☎0778-22-0326
営業9:00～18:00
(茶房10:00～16:00LO)
⑤月曜、他不定休あり

越前市京町1-1-11
☎0778-67-1046
営業10:00～18:00
⑤水曜・木曜、第2・4日曜

884 HAYASHI珈琲

「蔵の辻」の一角にある蔵カフェ。店内には昔懐かしいお菓子や、オーナーがセレクトした雑貨や洋服などが並び、コーヒーと共にショッピングも楽しめます。

越前市蓬萊町3-23
☎0778-22-8804
営業10:00～18:30
(LO18:00)
⑤木曜

カフェたばき

明治25(1892)年に創建の料亭を改装した、「和宿 多葉喜」に隣接するカフェ。福井の冬の風物詩である「水ようかん」を、一年を通して味わうことができます。

越前市吾妻町2-23
☎090-5202-6152
営業11:00～19:00(18:00LO)
⑤月曜 ※臨時休業あり



シュトラウス金進堂

ドイツやオーストリアで修業を積んだ店主が作る本場の洋菓子。イトインコーナーでは好きなスイーツとドリンクを楽しむこともできます。

越前市姫川2-3-39
☎0778-22-1471
営業10:00～18:30
(カフェ～17:00)
⑤水曜、月1回日曜



越前市本町3-10 ☎0778-22-0981



陽願寺

浄土真宗本願寺派の寺院。蓮如上人の高弟、善鎮上人により建立された名刹で、府中御堂と呼ばれる大寺。



総社大神宮

国府が置かれた当時、越前国内の神々を一か所に集めて祀られた総社。地元では「おそんじゃさん」の通称で親しまれています。

越前市京町1-4-35
☎0778-22-1127



引接寺

1488年建立の天台真盛宗別格本山で、見事に彫刻が施された総けやきづくりの山門は必見。境内に、明治期に建てられた福井県警察部庁舎を移築した文生幼稚園があります。

越前市京町3-3-5
☎0778-22-0442

寺町

奈良時代に越前国の国府が置かれたことで、通り周辺には数多くのお寺や神社が集まっています。石畳の通りには石灯笼や吊り灯笼が並び、特に明かりが灯る夕暮れ時は情緒たっぷり。



越前市京町1-6-2
☎0778-22-3088

洋菓子JUN

洋菓子JUN

お店で追熟させた旬のフルーツをふだんに使ったスイーツが自慢。注文を受けてから一つひとつ作る、テイクアウトのパフェやアイスクリームが人気!

越前市平出2-16-1 ☎0778-23-0926
営業10:00～19:00 ⑤水曜、他不定休あり

ジェラート&ワッフル ましゅまろ

街中に付くスイーツポット。ワッフルバーや常時14種類並ぶジェラート、スムージーなど、親しみあるメニューからトレンドのドリンクまでが揃っています。

越前市蓬萊町3-1 ☎050-8881-5206
営業11:00～17:00 ⑤月曜、毎月最終日

my name is...

“ふだん着オーガニック”をコンセプトに掲げたカフェでは、できるだけ無農薬・低農薬の野菜やフルーツを取り入れたフードやドリンクを提供しています。

越前市越前市街中1-12-33 (JR武生駅前)
☎0778-25-3131
営業11:00～18:00
⑤月曜、他不定休あり

a.CAFÉ

アパレルブランド「axes femme (アクシーズファム)」の世界観を持つ唯一のカフェ。ゆったりとしたノスタルジックな空間の中で、ランチやドリンクが味わえます。

農家たこ焼き・たい焼き Queen

本業は農家というオーナーの畑から直送される新鮮そのもののキャベツをふだんに使用したたこ焼きが人気。店舗ではお米や野菜も販売しています。

越前市街中1-2-3
センチュリープラザ1F
☎090-8966-3456
営業10:30～17:30
⑤月曜、他不定休あり

むかし
まち
あるき

which
ひと休み
Café



越前市街中1-12-18
☎0778-42-7275
営業10:00～19:00
⑤第2・4水曜





絵本ライブラリーがある別館。2階では、ちひろの母が教師として活躍し、ちひろが生まれた当手を映像で紹介

グッズコーナーではポストカードや一筆箋など、様々なグッズを取り揃えています



ちひろの絵本がそろっています



『ぼちのきたうみ』 岩崎ちひろ 文・絵／武市八十雄 案 至光社
『ゆきのひのたんじょうび』 岩崎ちひろ 文・絵／武市八十雄 案 至光社
『あかちゃんくるひ』 岩崎ちひろ 文・絵／武市八十雄 案 至光社

いわさきちひろ

絵本画家いわさきちひろは、1918年12月15日の雪の朝に武生(現越前市)でうまれました。その生家である町家が、記念館として公開されています。

ちひろ作品を紹介する

年4会期の展覧会を開催。

ちひろが生まれた当時の暮らしの面影を垣間見る小さな記念館。ギャラリールームを備え、四季折々に心癒されるちひろ作品が楽しめます。

「ちひろの生まれた家」記念館

越前市天王町4-14
☎0778-66-7112
🕒10:00～16:00
🔥火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
🎫一般/300円、高校生以下無料



いわさきちひろ・かこさとしが生まれたまち



絵本・紙芝居を5000冊揃える、子どもたちのための空間。

かこさとしの絵本や関連資料を集めた絵本館。1階のホールでは家族で寝転んで絵本を読むことができます。また、絵本キャラクターに变身して「だるまちゃん」や「からすのパンやさん」フィギュアと一緒に写真撮影ができます。2階では絵本の複製原画などが見られます。

越前市かこさとしふるさと絵本館「碓」

越前市高瀬1-14-7
☎0778-21-2019
🕒10:00～18:00
🔥火曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始



エントランスではだるまちゃんやてんぐちゃんなど、絵本のキャラクターたちが、出迎えてくれます



「からすのパンやさん」かこさとし 偕成社



「だるまちゃんとてんぐちゃん」加古里子 福音館書店

1階には約5000冊の絵本、紙芝居などを揃える「えほんのへや」と「あそびのへや」があり、2階には「もとのえをみるへや」があります



かこさとし

生涯で600点以上の作品を生み出した絵本作家かこさとし。生まれ育った越前市の豊かな自然と風土は、創作活動の原点となりました。



武生中央公園だるまちゃん広場

かこさとし監修の武生中央公園内にある広場。数ある遊具のなかでも、雲のようなトランポリン遊具「だるまちゃんとかみなりちゃん」のふわふわ雲が子どもたちに大人気です。

越前市高瀬2

紫式部

「世界最古の小説」として知られている『源氏物語』。作者の紫式部は越前国司となった父・藤原為時とともに越前国に訪れ、一年余りを過ごしたといわれています。

平安絵巻に描かれた
雅な世界を体感。

紫式部が生涯でただ一度、都を離れて暮らした場所が越前市です。これを記念してつくられたのが「紫式部公園」です。池をめぐらし、寝殿造の釣殿をしつらえ、紫式部が生きた平安時代の趣を今に伝えています。

紫式部公園

越前市東千福町369

寝殿造の庭園は、精密な時代考証のもとで作庭。十二単衣をまとった金色の紫式部像が置かれている



紫式部ゆかりの
紅梅が残る古刹。

本興寺は、1489年(延徳元年)に開かれた法華宗の寺院です。境内に2つの塔頭を有する大寺で、越前国府跡ではないかとの説があり、発掘調査が進められています。本堂前には、紫式部が帰京の際に白梅を植え、没後にその娘が母をしのんで紅梅を植えたといえられる「紫式部ゆかりの紅梅」があります。

ほんこうじ
本興寺(紫式部ゆかりの紅梅)

越前市国府1-4-13
☎0778-22-2107



紫式部が暮らしたまち



越前での日々を想いを
馳せることができる空間。

紫式部と越前とのかわりを紹介する資料館。館内で上映される絵巻物風のムービーは、式部の和歌とともに越前国を訪れ、その後『源氏物語』を執筆するまでのストーリーを描いています。物販スペースでは、紫式部や『源氏物語』をモチーフにしたグッズを販売しています。

紫ゆかりの館

越前市東千福町21-12
☎0778-43-5013
🕒9:00～17:00(物販は16:00まで)
🔥月曜(祝日の場合は翌日)

紫式部の宮中での装束姿を越前和紙で再現



源氏物語の姫君のうち、自分がどのタイプかを診断できる恋みくじ



味わいにプラスワン

越前おろしそばに欠かすことの出来ない辛味大根。ピリッと強い辛さが持ち味で、香り高いそばと相性が絶妙。そばの風味を引き立てます。

越前おろしそば

発祥の地で味わう Teppan ご当地グルメ

かつての越前国である福井県嶺北地方で広く親しまれている越前おろしそば、その発祥地は越前市です。1601年に府中(現越前市)城主となった本多富正公が、そば師を伴って赴任したのを機に、そばに大根おろしを添える食べ方がはじまりました。また、昭和天皇が武生で召しあがられた2杯のおろしそばをお気に召され、後に「あの越前のそば…」と話題にされたことに由来して、越前そばの名が全国に知られるようになったという逸話があります。

たけふ駅前中華そば

思わずココロがなごむ昔ながらのあっさり味

たけふ駅前中華そばの定義は、武生駅から自転車で11分以内の距離にあり(?)、「中華そば」または「中華」の名にこだわり、スープが透き通っていること。昔ながらの素朴な味わいは、一見シンプルながらこれが美味、地元民熱愛のグルメです。



ボルガライス

お店による違いがさらなる謎を呼ぶ!?

オムライスの上にデンとトンカツがのった驚きのボリューム。地元で30年以上前から親しまれているソウルフードです。でも、気になる名前の由来や発祥には諸説があり、お店によって作り方も違えば味も異なります。謎に挑むには、まず食べてみて!



越前市グルメMAP



観光案内所で配布中!

「3大ご当地グルメ」をはじめ、和食・居酒屋・洋食からカフェ・スイーツ・和菓子・パンまで、越前市のグルメ情報が満載。市内2ヶ所の観光案内所(裏表紙参照)で無料配布しています!



越前市のご当地グルメといえば、まず「越前おろしそば」。400年以上の歴史があり、市内にお蕎麦屋さん40軒以上もあります。がつり派には「ボルガライス」、TVや雑誌で紹介されることも多く人気上昇中。武生駅周辺でいただける「たけふ駅前中華そば」は昔ながらのあっさり味。越前市を訪れたなら、ぜひお試しください! 3大ご当地グルメです。

がつり?
あっさり?

3大ご当地グルメ



② 越前そばの里

大正14年創業、直営農場でそばの栽培から全工程を手がけた、こだわりのおろしそばが自慢。自分で打ったそばを食べられる人気のそば打ち体験(要予約)や工場見学も可能。福井のお土産物も充実しています。

越前市真柄町7-37

☎0778-21-0272

営業9:30~16:00

(食事処は10:30~15:00、

平日14:00以降は

「おろしそば」のみ)

※年始(1/1~3)



越前市と北海道にある直営農場でそばを栽培。秋には満開のそばの花を見ることも!

体験工房



注目が集まる北陸新幹線の駅周辺



④ 越前たけふ駅

越前市に飛来する「コウノトリ」をモチーフとした駅舎。コンコースの天井や柱、待合室には、越前和紙や越前打刃物、越前筆などの、ものづくりの技がちりばめられています。



⑦ 道の駅 越前たけふ

北陸新幹線「越前たけふ駅」に隣接する珍しい道の駅。おすすめは日本海の荒波にもまれた海の幸。実は地元の鮮魚店が運営しているので、海鮮レストランはもちろん、屋外では海鮮バーベキューも楽しめます。また、鮮度バツグンの海産物をはじめ、地元野菜やご当地銘菓、地酒、伝統的工芸品などのお土産も充実しています。

越前市大屋町38-5-1
☎0778-43-5661
☎物産販売所9:00~18:00
お食事処11:00~15:00、
17:00~22:00
※第2水曜(祝日の場合は翌日)、元日



⑥ 越前たけふ観光案内所

伝統的工芸品の産地情報をはじめ、市内外の見どころや体験、グルメなどを案内。越前筆筒の伝統工芸士たちがしつらえたカウンターにも注目です。

越前市大屋町38-5-1 道の駅「越前たけふ」内
☎0778-42-5257
営業8:00~18:00
※年中無休



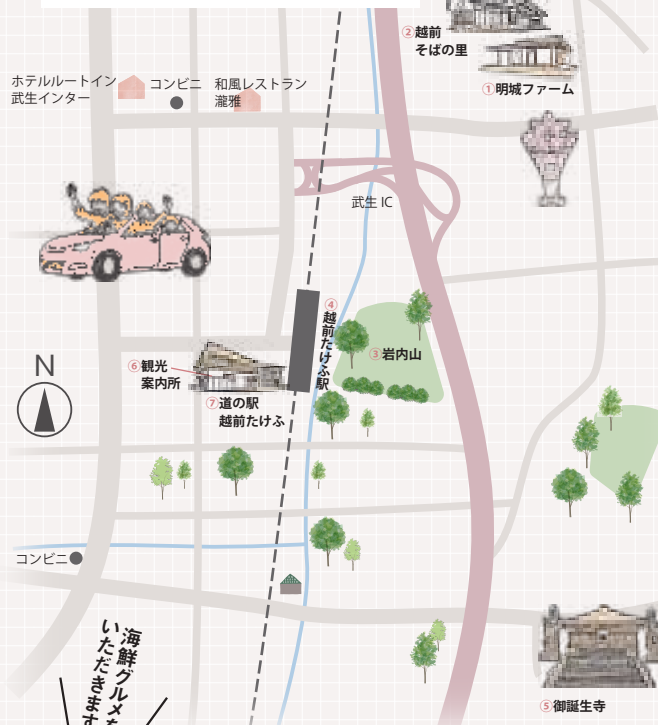
① 明城ファーム

「紅ほっぺ」、「かおり野」、「星の煌めき」、「いちごさん」などを栽培するいちご農園。3月上旬~5月下旬はいちご狩りが楽しめます。敷地内にはカフェも併設。

越前市杉崎町7-11 ☎0778-42-7607

営業9:00~16:00(変動あり)

※不定休



③ 岩内山

北陸新幹線「越前たけふ駅」を発着する新幹線車両が望める抜群のビュースポット。標高94mの里山は、ハイキング気分でもたもた楽しく山登りができます。



⑤ 御誕生寺

曹洞宗の寺院で、これまでにたくさんの捨て猫を保護した「猫寺」として親しまれています。縁結びの寺としても人気があり、本堂前に鎮座する大仏さまにも心が癒されます。越前市庄田町32 ☎0778-43-6081



境内では猫たちが自由にくつろいでいます

越前たけふ駅のあたりをぐるり

2024年3月16日、北陸新幹線の延伸に伴い新しく開業した「越前たけふ駅」は、丹南5市町(越前市・鯖江市・池田町・南越前町・越前町)の玄関口。豊かな自然があふれる駅周辺にも、いろんな人気スポットが点在していますよ。



① 明城ファーム

② 越前そばの里

③ 岩内山

④ 越前たけふ駅

⑤ 御誕生寺

⑥ 越前たけふ観光案内所

⑦ 道の駅 越前たけふ

⑧ 海鮮グルメをいただきます

⑨ コンビニ

⑩ ホテルルートイン 武生インター

⑪ 和風レストラン 瀧雅

⑫ 越前たけふ駅

⑬ 越前たけふ駅

⑭ 越前たけふ駅

⑮ 越前たけふ駅

⑯ 越前たけふ駅

⑰ 越前たけふ駅

⑱ 越前たけふ駅

⑲ 越前たけふ駅

⑳ 越前たけふ駅

㉑ 越前たけふ駅

㉒ 越前たけふ駅

㉓ 越前たけふ駅

㉔ 越前たけふ駅

㉕ 越前たけふ駅

㉖ 越前たけふ駅

㉗ 越前たけふ駅

㉘ 越前たけふ駅

㉙ 越前たけふ駅

㉚ 越前たけふ駅

㉛ 越前たけふ駅

㉜ 越前たけふ駅

㉝ 越前たけふ駅

㉞ 越前たけふ駅

㉟ 越前たけふ駅

㊱ 越前たけふ駅

㊲ 越前たけふ駅

㊳ 越前たけふ駅

㊴ 越前たけふ駅

㊵ 越前たけふ駅

㊶ 越前たけふ駅

㊷ 越前たけふ駅

㊸ 越前たけふ駅

㊹ 越前たけふ駅

㊺ 越前たけふ駅

㊻ 越前たけふ駅

㊼ 越前たけふ駅

㊽ 越前たけふ駅

㊾ 越前たけふ駅

㊿ 越前たけふ駅



10 「自家焙煎Mami Cafe たちばな屋」の源氏ロマンドリッパ



07 「シュトラウス金進堂」のパヴェ通り



04 「越前そばの里」の越前そば「極」



01 「エスプワール」の福井地酒BONBON巡り



11 「御菓子司 野木」の紫の上



08 「増田そば製麺所」のEchi Zen Soba Pasta



05 「新珠製菓」の羽二重餅



02 「栄雲堂」の若竹もなか



12 「四季の餅 あめこ」のあべかわ餅



09 「洋菓子JUN」のマドレーヌ



06 「片山酒造」の月暈・かたかた



03 「菓匠 木津屋」の羽二絵巻

老舗の伝統銘菓や人気のスイーツ、地元でも愛される定番の特産品や地酒などなど
お持ち帰りにぴったりな、おいしいお土産たち
ご家族、お友達、職場のみなさんへ、もちろんご自分用にもどうぞ

- 10 紫式部が書き上げた『源氏物語』がモチーフ。コロンビアをベースにブルーマウンテンやモカの甘みをいかした香り豊かな1杯が味わえます。テイクアウトもしています。
越前市稲寄町7-22-1 ☎0778-23-9660
☎10:00～18:00(テイクアウト～17:00) ㊿日曜、祝日
- 11 創業160年の歴史を誇る和菓子店。毎朝焼き上げる「どら焼き」はつぶあん、栗、バター
の3種類。昔ながらの製法で時間を惜しまず作るおやつは幅広い層に愛されています。
越前市元町2-35 ☎0778-22-0837
☎9:00～18:30 ㊿月曜
- 12 選り抜かれた材料と職人の丁寧な手仕事で作られた「あべかわ餅」が名物。付属
の黒蜜ときな粉でお店の作りたてのあべかわをそのまま味わえます。
越前市国府1-6-5 ☎0778-22-1272
☎9:00～16:00 ㊿月曜(祝日の場合は営業)

- 07 ドイツ・ウィーン菓子専門店。ヨーロッパの石畳をイメージした焼き菓子は、餡がけ
アーモンドスライスのカリカリとした食感と、サクサクのクッキー生地との相性が抜群!
越前市姫川2-3-39 ☎0778-22-1471
☎10:00～18:30(カフェ～17:00) ㊿水曜、月1回日曜
- 08 地元産「越前そば粉」と福井生まれの「ふくこむぎ」、大量生産できない「越前塩」
を使った福井の魅力づくしのパスタ。リングイネ、フィットチーネがあります。
越前市戸谷町中松田2-2 ☎0778-25-1157
☎9:00～17:00 ㊿土・日曜、祝日
- 09 旬のフルーツたっぷりのケーキやパフェが大人気の街のケーキ屋さん。大吟醸酒粕を
使用したマドレーヌは、ふわっと広がる華やかな香りとしっとりした味わいが人気です。
越前市平出2-16-1 ☎0778-23-0926
☎10:00～19:00 ㊿水曜、その他不定休

- 04 大正14年創業の老舗そば製麺所が、地元の直営農場で育てたそばの実を使用し、
自家製粉・製麺でこだわり抜いた逸品です。そば本来の風味を楽しんでください。
越前市真柄町7-37 ☎0778-21-0272 ☎9:30～16:00
(食事処は10:30～15:00、平日14:00以降は「おろしそば」のみ) ㊿年始
- 05 福井の銘菓、羽二重餅。国産の餅粉を使用し、添加物も一切なしなので、小さな
お子様も安心して味わえます。地元では学校給食にも採用されています。
越前市村国3-66-16 ☎0778-25-0258
☎10:30～18:00 ㊿火曜、年始
- 06 江戸中期・明和年間創業の越前市内で唯一の酒蔵。お土産にはほのかな香りでキレ
のいい「月暈 純米吟醸」や無農薬栽培の酒米を使用した「かたかた」がおすすめです。
越前市余田町51-18 ☎0778-22-0209
☎9:00～18:00 ㊿土・日曜、祝日 ※お求めは市内酒店へ

- 01 福井県にある30酒蔵の地酒をチョコレートの中に閉じ込めた、リッチなボンボンショコ
ラ。ランダムに10種類を詰め合わせています。利き酒気分が楽しめますよ。
越前市粟田部町32-16-1 ☎0778-42-0417
☎11:00～19:00 ㊿月曜(祝日の場合は翌日)、月1回火曜
- 02 明治30年頃から続く、和洋菓子店の若草舎をした最中、登録商標「若竹もなか」。こ
しあんは珍しく、味わう際に、火にあてていただく食べ方もおすすめです。
越前市京町1-1-2 ☎0778-22-0326
☎9:00～18:00 ㊿月曜、その他不定休
- 03 完成までに3年の月日を要した、店主自慢の羽二重巻です。つぶあん、こしあん、白
あんがあり、バターケーキには北海道よつ葉バターを使用しています。
越前市国府1-10-19 ☎0778-22-1313
☎9:00～18:00(日・祝日は9:00～17:00) ㊿水曜

手仕事のまじり
“おいしいお土産”



四季折々楽しめる

イベントカレンダー

秋

AUTUMN

9月 武生国際音楽祭

クラシック音楽と現代音楽が融合した国際音楽祭。世界中から一流の音楽家が越前市に集まり、極上の音楽を街いっぱいに響かせます。

10月 たけふ菊人形

毎年10月上旬から11月上旬にかけて開催されている北陸の秋の風物詩。会場となる「武生中央公園」には期間中、2万株にも及ぶ菊花が美しく咲き誇り、愛好家が腕を競う菊花作品などを見ることができます。「OSK日本歌劇団」による「たけふレヴィジョン」も行われています。

11月 はながたみもみじまつり

「花筐公園」は福井を代表するモジの名所。期間中は園内をライトアップするほか、週末には、地元の味覚を味わえる模擬店が並びます。

4月 はながたみまつり

世阿弥の謡曲「花筐」の舞台となった「花筐公園」の春の祭り。夜桜のライトアップや週末にはキッチンカーの出店など、催し物もたくさんです。

5月 神と紙のまつり

約1500年前に紙漉きの技術を伝えたといわれる紙祖神・川上御前を祀る「岡太神社・大瀧神社」の春例祭です。当日は地元の小学生による「浦安の舞」や、紙漉きの里ならではの「紙能舞」と「紙神楽」などの伝統芸能を奉納。福井県の無形民俗文化財に指定されています。

5月 あじまの万葉まつり

万葉時代の衣装に身を包んだ「万葉行列」が町中を練り歩くほか、万葉大茶会や万葉集朗唱など、ロマンを感じさせる催し物が行われます。

春

SPRING

神と紙のまつり



あじまの万葉まつり

1月 越前万歳

日本三大古典万歳のひとつです。味真野地区や上大坪地区に伝えられた新春の祝福芸は、毎年元日に「味真野神社」で初舞を見ることができます。



越前万歳

1月 古式鍛錬「初打ち」

「タケフナイブレッジ」では、毎年元旦午前0時から、新年が良い年となるよう願いを込め、古式鍛錬の「初打ち」が行われています。



古式鍛錬「初打ち」

2月 蓬莱祀

「岡太神社」の神事のひとつ。継体天皇の即位を祝って始められたとされています。現在は五穀成就・天下泰平を願い、町の子どもからお年寄りまで、大勢の人が山車を曳いて町を練り歩きます。



蓬莱祀

8月 越前市サマーフェスティバル

「武生中央公園」で開催される越前市を代表する夏祭り。市民が踊るふるさと踊りを皮切りに、日野川河川敷で行われる花火大会は、福井県内最大級の約1万3000発の花火が打ち上げられます。村国山を背景にしたロケーションは、花火の音が山に反響し、迫力満点！



越前市サマーフェスティバル

8月 千年未来工芸祭

全国各地から多くの人が集い「ヒト、モノ、コト」に出会える全国最大規模の工芸の祭典。「モノづくりのまち」越前市から、越前和紙、越前打刃物、越前筆筒を中心とした伝統工芸や、全国から工芸、ハンドメイドクラフト、ローカルフードなどが一堂に集結します。



千年未来工芸祭

夏

SUMMER

越前市観光ガイド

【オリジナルツアー】
・歴史を堪能する、のんびりまち歩きや里めぐりが楽しめます。
【観光ボランティアガイド】
・2名様から受付、20名様にガイドが1名を基準とします。
・ガイド1名につき(交通費)2,000円(3時間まで)を申し受けます。
越前市観光ガイドの詳細、お申し込みは、専用HPをご覧ください。
<https://echizenshi-guide.com/>

【お問い合わせ先】
一般社団法人越前市観光協会
福井県越前市府中一丁目2-3
☎0778-23-8900



越前国府の御朱印・御首題巡り



古くは国府が置かれていた越前武生。市内には今も200を超える寺院があります。御朱印・御主題を頂きながら、寺院のあるまち並みを楽しんでみませんか。

【お問い合わせ先】
越前市内2ヶ所の観光案内所
(裏面参照)



越前市ふるさと納税

越前市では、「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」「三越伊勢丹ふるさと納税」、「ふるさと納税サイト」とふるなび」からふるさと納税のお申し込みをいただけます。

【お問い合わせ先】
越前市
ふるさと納税窓口
☎0778-25-0080



体験・観察もできる

自然もいっぱい越前市

総面積の約6割が森林の越前市

キャンプ場や農業体験で、豊かな自然と生きものに触れあひましよう

秋

しらやまいこい館
コウノトリPRコーナー



コウノトリの特徴や暮らし方、越前市の取り組み、コウノトリとの歴史などをパネル展示やモニターで紹介しています。

越前市都辺町36-84 ☎0778-28-1400
☎9:00～17:00 ⑥月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

白山さんち



里山の魅力を広める「水の里しらやま」が運営。農家レストランでは、地産地消にこだわったランチも味わえます。

越前市上杉本町11-7 ☎0778-67-7256
☎10:00～14:00 ⑥金・土・日・月曜(完全予約制)

ロハス越前



田舎の暮らしを体感できる農業や自然体験と、そこに暮らす人の温かさにふれあえます。ふるさとに帰ったような気持ちになりますよ。

越前市府中1-11-2 市民プラザたけふ3階
☎090-2125-0879 ☎9:00～19:00 ⑥月曜

ハツ杉千年の森
ハツ杉森林学習センター



石窯ピザ焼きや木工体験のほか、バーベキューが楽しいキャンプ場、宿泊施設も充実。

越前市別印町19-1-1 ☎0778-42-3800 利用期間4/1～11/30
⑥火曜、第3日曜、冬季期間

金華山グリーンランド



春は山菜採り、夏はバーベキュー、秋は紅葉と季節ごとの自然とふれあえます。

越前市米口町58-25 ☎0778-28-1149
利用期間4/1～11/15 ⑥水曜

みどりと自然の村
太陽広場



キャンプやバーベキュー、ウォーキング、山の斜面でソリ遊びなど、年中楽しめます。

越前市安養寺町5-3 ☎0778-28-1119
☎9:00～18:00(11～3月は17:00まで)
⑥月曜(祝日の場合は翌日)、冬季(11/16～3/20)の平日、年末年始

観光農園どんぐり山



金華山にある観光農園で、6月はさくらんぼ狩り、8月からはぶどう狩りが楽しめます。

越前市中山町11-1 ☎0778-28-1288
利用期間5/1～10/31 ⑥期間中無休

温泉&宿泊施設もたくさん

しきぶ温泉 湯泉里

緑に囲まれた隠れ家のような温泉宿。天然温泉は日帰り利用もOK。美味しいお料理も人気。



越前市白崎町68-8 ☎0778-25-7800
チェックイン16:00/チェックアウト10:00
※日帰り入浴6:00～23:00 ⑥第2水曜

プリンスホテルタケフ

北陸自動車道武生ICから車で1分。喫茶ルームや居酒屋カラオケを併設。

越前市横市町39-8-3 ☎0778-23-1001
チェックイン15:00/チェックアウト10:00 ⑥無休

HOTEL 赤星亭

細かな料金設定で、ビジネスや観光などお客様のさまざまなニーズにお応えします。

越前市小松2-3-22 ☎0778-22-3230
チェックイン15:00/チェックアウト10:00 ⑥年始

スーパーホテル越前・武生

越前市蓬萊町、市街地の中心地に建つ男女別天然温泉を完備した、最新のエコファーストホテル。

越前市蓬萊町2-15 ☎0778-55-9000
チェックイン15:00/チェックアウト10:00 ⑥無休

ホテルルートイン 武生インター

北陸道・武生IC約600m、北陸新幹線・越前たけふ駅約1.5km。独創的なサービスで満足度を追求。
越前市葛岡町6字15-5 ☎050-5576-7705
チェックイン15:00/チェックアウト10:00 ⑥無休

ホテル クラウンヒルズ武生

ハビラインふくい武生駅前、リーズナブルな料金でゆったり広々空間が旅の疲れを癒してくれます。

越前市府中1-2-3 ☎0778-23-8100
チェックイン15:00/チェックアウト11:00 ⑥無休

京よろず

越前の魅力をお料理とおもてなしでお伝えするオーベルジュを、老舗料亭がプロデュース。



越前市京町3-1-3 ☎0778-21-0080
チェックイン15:00/チェックアウト10:00 ⑥無休

和宿 多葉喜

明治25年創建の格式ある料亭「多葉喜」が、令和5年、カフェ・ギャラリーを備えた一棟貸しの宿泊施設として再生。

越前市吾妻町2-23 ☎090-5202-6152
チェックイン16:00/チェックアウト10:00

ゲストハウス 絆

英語が堪能なオーナーなので、外国からのお客様の対応もOK。アットホームな雰囲気人気の宿です。



越前市栗田部町27-38 ☎0778-42-0001
チェックイン15:00/チェックアウト10:00

山ふところ工房

25軒しかない小さな集落に付む農家民宿。藍染め、餅つき、味噌づくりなどのワークショップのみの参加も可能です。

越前市市野々町12 ☎090-2032-3842
チェックイン15:00/チェックアウト10:00
⑥不定休(予約制)

農家民宿 中村屋 独楽

農家の母屋を活用した農家民宿。事前予約をすれば夕食・朝食の提供のほか、そば打ちなどが体験できます。

越前市大屋町26-20 ☎0778-22-3792
チェックイン16:00/チェックアウト10:00

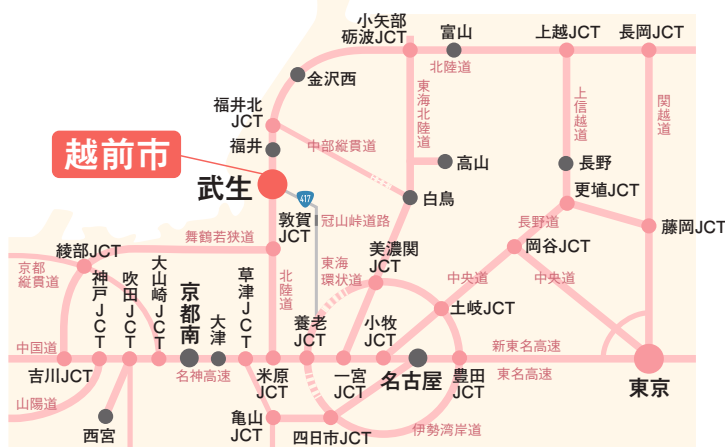
おひさま stay fukui

最大9名まで宿泊できる、山々に囲まれた一軒家を一棟貸切!グループや2家族様での快適な長期滞在も可能。家具家電も全て揃っているので外国の方にも大人気の宿です。
越前市栗田部町47-23
www.airbnb.jp/users/show/505683680



車でのアクセス

- 大 阪 (名神高速・北陸道)
..... 約3時間
- 名古屋 (名神高速・北陸道)
..... 約2時間
- 金 沢 (北陸道)
..... 約1時間



越前市MAP

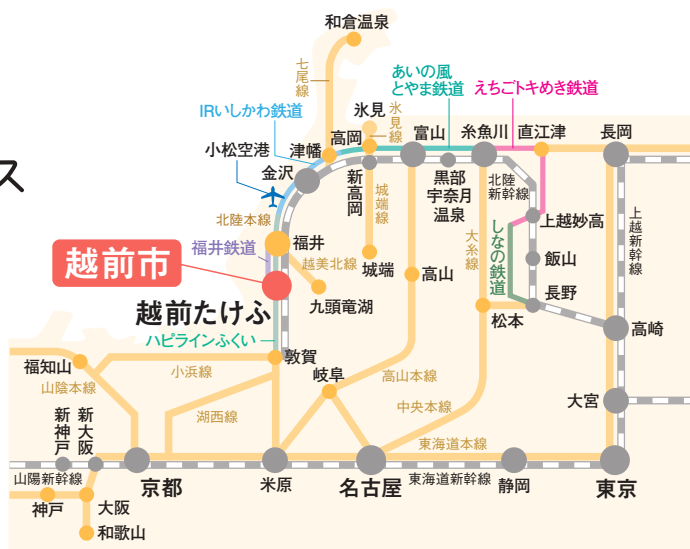


鉄道でのアクセス

北陸新幹線越前たけふ駅までの
最速の所要時間

- 東 京 (新幹線)
..... 約3時間6分
- 大 阪 (特急・新幹線)
..... 約1時間45分
- 名古屋 (特急・新幹線)
..... 約1時間31分
- 金 沢 (新幹線)
..... 約37分

※ダイヤ改正により変更となる場合があります



越前市観光のお問い合わせは

越前たけふ観光案内所 (道の駅「越前たけふ」内)

〒915-0042 福井県越前市大屋町38-5-1 TEL.0778-42-5257

観光・匠の技案内所 (ハビラインふくい武生駅前センチュリープラザ1F)

〒915-0071 福井県越前市府中1丁目2-3 TEL.0778-24-0655

《発行》一般社団法人 越前市観光協会／福井県越前市府中1丁目2-3 センチュリープラザ内 TEL.0778-23-8900 FAX.0778-23-8933



QRコードを読み込んで越前市観光の最新情報をチェック!

<https://www.echizen-tourism.jp>

4時間まで770円!

(以降30分毎に加算)



シェアサイクルで 旅をさらに楽しく!

「北陸新幹線越前たけふ駅」と「ハビラインふくい武生駅」にあるサイクルポートに設置された、電動アシスト自転車もあるシェアリングサービスです。



予約不要、
未就学児無料!



1回500円の シャトルバス

「北陸新幹線越前たけふ駅」と「ハビラインふくい武生駅」を結ぶ、お得で便利なシャトルバスを運行中。
「ICOCA」などの交通系ICカードもご利用いただけます。



公式SNSアカウント



Instagram



Facebook



伝統の最先端と見せてあげろ